

第64回日本語教育学講座・分野公開講演会

主催: 名古屋大学大学院人文学研究科日本語教育学分野

共催: 名古屋大学大学院人文学研究科言語学分野

後援: 言語学・応用言語学分野の共同研究教育体制の強化に関する共創プロジェクト

『日中Skype会話コーパス』を使った研究

講師: 中俣尚己先生 (京都教育大学 准教授)

言語学習における困難点を発見・調査する上で学習者コーパスが広く利用されるようになってきました。しかし、多くの学習者コーパスは学習者に何らかのタスクを与えるという形になっています。

『日中Skype会話コーパス』は、中国で日本語を学ぶ学習者と日本語で日本語教育を学ぶ母語話者がSkypeを使って会話活動をした際のおしゃべりを録音し、文字化したものです。現在でも貴重な真正性の高い接触場面会話コーパスです。テキストエディタを使うことで簡単に検索でき、「接続詞の使い方」「否定応答表現の使い方」など様々な観点で、学習者と母語話者の違いを手軽に見つけ出すことができます。日本語学や日本語教育学の研究テーマがたくさん含まれていると言えるでしょう。

この講演ではコーパス言語学の教科書である『コーパスで学ぶ日本語学 日本語教育への応用』（森篤嗣編・朝倉書店）に載せた分析方法を実演しながら、本コーパスの紹介、正規表現などのコーパス検索テクニック、そしてコーパスを使って研究する際の注意点などを解説します。

✓ 日時: 2020年3月14日(土) 午前10時30分～12時00分

✓ 場所: 名古屋大学・東山キャンパス全学教育棟北棟4階406室

(<http://www.nagoya-u.ac.jp/access-map/>)

✓ 交通案内: 地下鉄名城線「名古屋大学駅」①番出口徒歩5分

入場無料・事前申し込み不要

問い合わせ: 杉村 泰 <sugimura.yasushi@e.mbox.nagoya-u.jp>